

誓約書

(西暦) 年 月 日

公益財団法人日本医療機能評価機構 理事長 殿

当該研究によって原因分析報告書全文版（以下、「全文版（マスク版）」）を利用するにあたり、添付「原因分析報告書全文版(マスク版)開示に関する留意事項」を遵守することを誓約します。この誓約に違反した場合は、公益財団法人日本医療機能評価機構（以下、「当機構」）により、違反した事実の公表や法的手続等の措置（※1）が講じられることに異議ありません。

	所属・職名	氏名（自署）
利用申請者 （研究責任者）		Ⓜ
研究者①(※2)		Ⓜ
研究者②		Ⓜ
研究者③		Ⓜ
代表者（※3）		Ⓜ

※1 提供されたデータを紛失する、内容を漏洩する、承諾された目的以外に利用するなどの事例は不適切利用とみなし、当機構は、事例に応じて全文版（マスク版）および産科制度データの提供を今後禁止することができ、さらに行為の態様に依り利用者の氏名および所属機関名を公表すること等の措置をとることができます。

※2 利用申請者のほかに、全文版（マスク版）を利用する研究者全ての署名（自署による）が必要となります。（研究者が多数の場合は、別紙にして本誓約書に添付してください）

※3 利用申請者が法人その他の団体に所属する場合には、「氏名（署名）欄」に所属法人または団体の代表者の署名および法人印を押印ください。

以上

＜原因分析報告書全文版(マスキング版)開示に関する留意事項＞

- 1 提供された全文版(マスキング版)は、利用申請書に記載した目的以外に利用しないこと。また、利用申請書に記載した事項に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出ること。
- 2 提供された全文版(マスキング版)は、誓約書記載の利用申請者、研究者以外の第三者(利用申請書に記載した外部委託先を除く)に提供しないこと。また、外部委託を行う場合、利用申請書に記載した外部委託先が利用申請書および誓約書に反する行為をしたときは、利用申請者がその責を負うこと。
- 3 提供された全文版(マスキング版)は、申請書記載通りに厳重に管理し、盗難、漏洩、紛失等のないようにすること。
- 4 提供された全文版(マスキング版)は、不適切利用を行わないこと。
- 5 提供された全文版(マスキング版)は、利用終了日までに必ず返却すること。但し、成果発表後5年間の保存が必要とされる場合は、当該保存期間終了後に提供された全文版(マスキング版)を必ず返却すること。
- 6 提供された全文版(マスキング版)により作成した統計等は、公表すること。公表しなかったものは、中間生成物として消去すること。
- 7 成果の公表に際しては、次の①～④を遵守すること。
 - ① 当機構から全文版(マスキング版)の提供を受けた旨を明記すること。
 - ② 全文版(マスキング版)を基に利用申請者が独自に作成・加工した統計等であり、当機構が作成・公表している統計等とは異なる旨を明記すること。
 - ③ 公表を予定する成果物の最小集計単位は、第三者によって個人や分娩機関が識別されないよう、事例等の数が10未満となる集計単位を含まないこと、および妊産婦の年齢区分は少なくとも5歳毎にグルーピングすること。
 - ④ 公表を予定する成果物については、公表前に当機構宛に提出し、公表形式の基準に合致しているか当機構の確認を得ること。
- 8 提供された全文版(マスキング版)は、次の①～④のような利用を行わないこと。
 - ① 特定の保護者や分娩機関等の識別を試みようとする利用
 - ② 他の調査票情報、全文版(マスキング版)、その他個体識別が可能となり得るデータとのリンケージによる利用
 - ③ 個別データに着目した利用
 - ④ その他、当機構が禁止する利用
- 9 研究終了後は、速やかに利用終了報告書を提出すること。
- 10 全文版(マスキング版)利用により、当該利用者が何らかの不利益を被ったとしても、当機構の責任は一切問わないこと。
- 11 全文版(マスキング版)によって作成した統計についての所有権、意匠権、著作権、著作人格権を行使しないこと。
- 12 その他全文版(マスキング版)の利用に際しては、当機構の指示に従うこと。